

# MANA通信 vol.7

ケアサポート MANA  
164-0012  
東京都中野区本町6-35-15-101  
Tel & Fax 03-6382-8142

いろんな草花が芽を出し、花を咲かせ  
世の中がウキウキする季節になってきました

みんな  
いろいろ  
春がきた

私たちMANAも、今まで  
以上に笑顔で、前向きに、  
皆さんと接することを  
心がけたいとおもいます。



Yes! We are MANA



## ちゃんと“換気”してますか？ ver3



先日、MANA通信記者宅で、CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)濃度の実験をしてみました。自宅マンションの居間にて、まずは窓を締め切った状態で測定。そしてキッチンの換気扇を始動して待つこと20分。900ppmあったCO<sub>2</sub>濃度が、678ppmまで下がりました。ちょっと驚きました。



特に不快にも思わなかった日常が、とっても晴れやか気分。(許容値の目安は1,000ppmとか) 持田先生によると「CO<sub>2</sub>濃度の変化とその時々感覚が結びつくのが大事」だそうです。感覚的にCO<sub>2</sub>の濃・淡がわかってくる、この気づきがポイントですね。

本件に関するご質問等ございましたら、MANAスタッフにお尋ねください。  
持田先生、そして白澤先生にもアドバイスをいただきたいと思ひます。

持田 灯 教授 工学博士 東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻/地域環境計画学分野  
白澤 多一 准教授 工学博士 大妻女子大学 社会情報学部 社会情報学科環境情報学専攻



grief care

## グリーフケアを考える



人生には喪失への悲しみといった、誰もが避けては通れない節目があります。殊に最愛の人との別れは、心身の状態や行動へさまざまな影響を及ぼし、なかなかひとりでは立ち直れないものです。そのような時こそ、寄り添って日常を取り戻し新しい人生を切り開くお手伝いをする、グリーフケア(悲嘆へのケア)が大切になってきます。



私たちは地域に密着した訪問看護の担い手として、ご家族とともに共有した経験を活かし、故人との思い出を胸に新たな希望や社会的な関わり・役割を見つけることをお手伝いする、いわゆるご近所付き合いをしていきたいと思っております。そして私たちMANA自身も、そのことによって成長できると考えています。

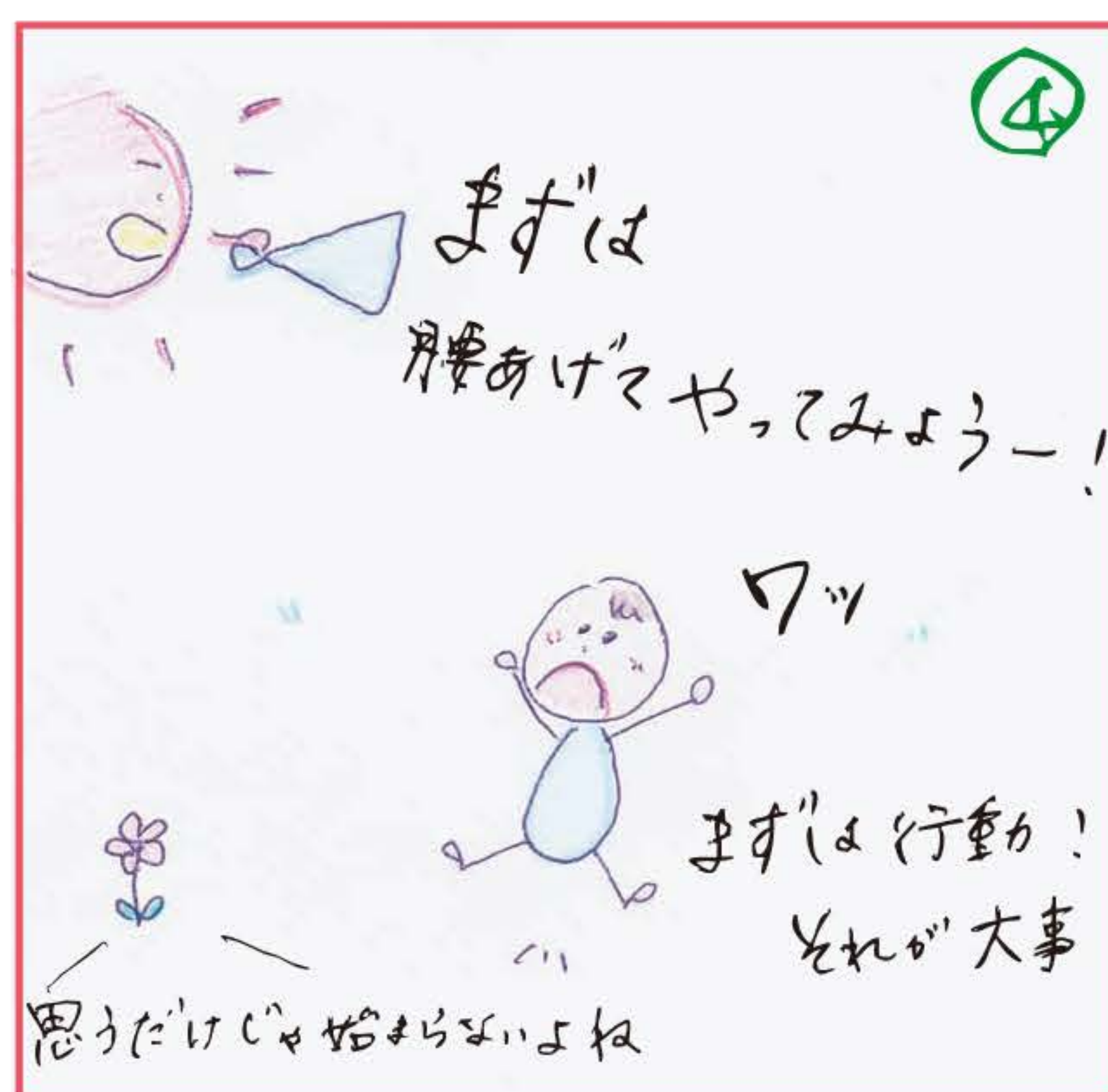
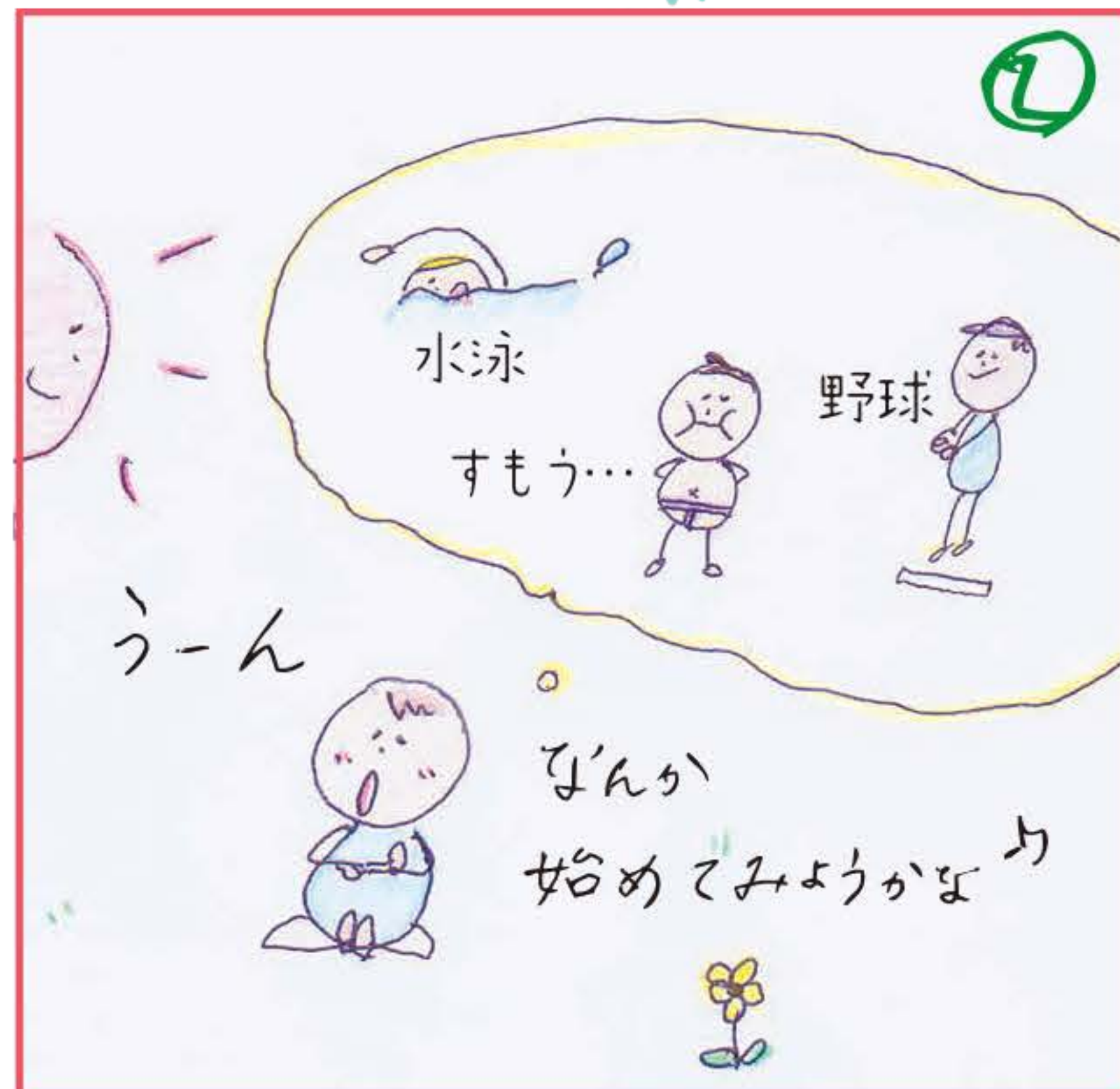


すでに私たちはご家族とのお便りの交換や、ケアサポートMANAの事務所でのいろんなふれあいの機会を設けております。

いつでも、そしてお気軽にご相談ください。お待ちしております。



### MANA坊劇場 by みなみ



### お試しリハビリ実施中!

どんなリハビリしてくれるの?リハビリ依頼したいけど利用者様が受け入れてくれるかな...など、不安があると思いますが、まずはご連絡ください。

無料でのリハビリ体験もあります。

連絡先  
03-6382-8142



### Instagram & LINE



MANA.CARE.SUPPORT  
インスタ



LINE

ホームページも更新中!

サポートmana

検索



MANA HP